

令和4年度 産業・情報技術等指導者養成事業（H-1研修）実施報告

1 日 時 令和4年8月17日（水）～8月19日（金）

2 場 所 仙台大学附属明成高等学校
宮城県仙台市青葉区川平2丁目26-1

3 講 師 学校法人朴沢学園 仙台大学（体育学部健康福祉学科） ※下記参照

4 参加者 全国の福祉科教員37名

5 研修の内容

1日目：8月17日（水）	2日目：8月18日（木）	3日目：8月19日（金）
	9:00~10:30 講義4：スマート介護① （介護ロボット） 講 師：仙台大学 准教授 堀江 竜弥	9:00~10:30 講義8：介護過程の教授法① 講 師：仙台大学 准教授 後藤 満枝
10:00~10:30 開講式		
10:40~12:10 講義1：高校生の学びを深める 取組 ～高大連携～ 講 師：仙台大学 OB参与 紋谷 洋三	10:40~12:10 講義5：スマート介護② （ICTを活用した授業） 講 師：仙台大学 講師 福田 伸雄	10:40~12:10 講義9：介護過程の教授法① 講 師：仙台大学 准教授 後藤 満枝
昼休み ※希望者は校舎内見学あり	昼休み	昼休み
13:00~15:30 講義2-1 介護福祉士養成に関する動向 講 師：厚生労働省 介護福祉専門官 鈴木 真智子 講義2-2 高校福祉教育の現状と 今後の課題 講 師：文部科学省 視学官 矢幅 清司	13:00~14:30 講義6：最新の施設見学と活用例 講 師：仙台大学 准教授 堀江 竜弥 講師 福田 伸雄	13:00~14:30 講義10：被災時における介護 ボランティアの実際 講 師：仙台大学 教授 小池 和幸 教授 大山 さく子
15:40~17:10 講義3：認知症支援（VR活用） 講 師：仙台大学 教授 篠原 真弓	14:40~15:10 講義7：フレイル予防の運動 講 師：仙台大学 新助手 田中 亨 新助手 大内 萌子	14:40~15:00 閉講式（矢幅先生による講評）

6. その他

「教員介護知識技能講習」を兼ねて受講する方は、研修終了後にレポート提出。（32名修了）

7. 研修の様子

【講義1】 高校生の学びを深める取組 ～高大連携～

仙台大学附属明成高校は、スポーツ創志科、福祉未来創志科、食文化創志科、普通科の4学科からなる教育活動を実施。同法人である仙台大学との連携の他、地域活動も活発に行っている。その活動の様子が紹介された。

食文化創志科での地域連携活動の紹介では、生徒のそば打ちが紹介され、生徒が実際に打ったそばが、全受講生へ提供された。



【講義2-1】 介護福祉士養成に関する動向



近年の介護職の離職率や雇用状況をはじめとする介護人材を取り巻く状況、介護人材確保のため、裾野を広げる富士山型を目指す必要があること、キャリアパスの実現に向けた介護福祉士教育の方向性などについて、御講話をいただいた。

【講義2-2】 高等学校における福祉教育の現状と今後の課題

福祉系高校の設置状況の動向、福祉人材等に関する情報（所得水準等）を正しく伝えることの重要性、新学習指導要領に基づいた魅力ある福祉教育の実践例と、今後の教育のあり方として「考えさせる力」を身に付ける教育が求められていること等について御講話をいただいた。



【講義3】 認知症支援（VR活用）



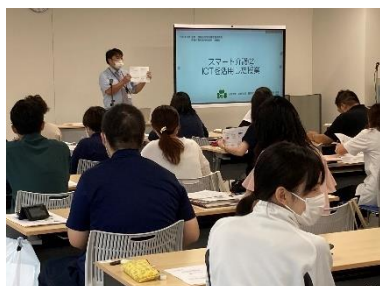
（株）シルバーウッド（ファシリテーター）とオンライン中継により、VR 認知症体験を実施。VR 体験を通して、当事者の思いを共有し、認知症のある方との関わり方について学んだ。

【講義4】スマート介護① 新しい介護教育を模索する ～介護ロボットの活用～

ロボット・センサー・ICTを活用することの身体的・精神的な効果や、介護分野の生産性向上、介護サービスの質の向上へつながることを学んだ。また、さまざまな介護ロボットについて、映像により紹介された。



【講義5】スマート介護② ICTを活用した授業



コロナ下におけるオンライン授業の必要性に迫られたことが、大学でのICT活用のきっかけとなり、全学生にタブレットを支給。ICT活用の実際について、介護実習（自宅、校内、学外）を例に、メリット、デメリットにも触れながら講義が行われた。

【講義6】最新の施設見学と活用例

講義4, 5を踏まえ、さまざまなロボットや福祉用具の実際を体験。

- ①移乗支援関連：スライディングマット、移乗サポートロボット（HUG）
- ②移動支援関連：歩行アシストカート、歩行訓練ロボ curara
- ③自立支援関連：マルチポジションベッド、自動排泄処理（ラップポン）
- ④スマート介護実習室設備：4方向カメラ、360℃カメラ
- ⑤その他：マッスルスーツ、特殊浴槽、コミュニケーションロボット（pepper 他）





【講義 7】フレイル予防の運動

アイスブレーキングや、フレイル予防のためのストレッチ体操、筋力トレーニングについて、実際に指導を受けながら体験。



【講義 8、9】介護過程の教授法①②



グループディスカッションにより、各校の介護過程指導上の悩みや指導法について共有。また、仙台大学での介護過程の授業例を紹介。身近で考えやすい題材を用いて、介護過程の展開法について学ぶ方法などが紹介された。

【講義 10】被災時における介護ボランティアの実際

東日本大震災における学生支援について、介護ボランティアや健康づくりボランティアの活動の実際について紹介された。避難所や仮設住宅、集会所など、さまざまな生活環境において、介護福祉士の役割の大きさを学んだ。

